

この度は CORNERED AUDIO スピーカーシステムをご購入いただき誠にありがとうございます
でございます。

CORNERED のスピーカーはユニークなデザインと最高のサウンドを両立しています。

CORNERED のスピーカーは他に類を見ない 90 度の三角形デザインです。部屋のコーナー、
壁、天井の下、棚の上のどこにでも場所を選ばず、サラウンドスピーカーの設置においても
センターやリアチャンネルとして目立たずエレガントな設置が可能です。

もちろん見栄えだけではなく優れたサウンドも提供します。実際、部屋を音で満たす自然
な 3D サウンドを再現し、音楽を聴くことがお気に入りのアクティビティになります。

スピーカーのパフォーマンスを最大限に活用し、設置をできるだけ簡単にするためにこの
マニュアルをよくお読みください。

はじめに

◆ ケーブルの接続

注意：CORNERED スピーカーを設置する前にスピーカーケーブルをリアポートから通しておいてください。
接続端子はフロントバッフル板にあります。スピーカーを設置した後からは後部にあるポートからケーブルを挿入することができません。

- ・フロントグリルを取り外し接続端子にアクセスします。(フロントグリルはネオジウムマグネットで保持されています)①
- ・アンプの電源が切れていることを確認してください。
- ・リアのポートからケーブルを挿入します。ケーブルはフロントバッフルの中央あたりに通線されます。②
- ・(+) 側のケーブルを (+) 赤のターミナルへ、(-) 側のケーブルを (-) 黒のターミナルへ接続します。③

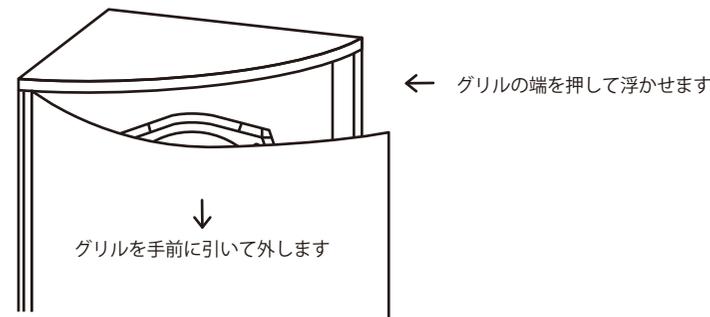
重要：

- ・ポート穴は最大直径 10mm までのケーブルが通線できます。
- ・スピーカーのパフォーマンスのためには最低でも 1.5sq.mm のケーブルを使うことをお勧めします。
- ・ケーブル接続を赤・黒逆にすると逆相接続となりステレオイメージがぼやけたり低音が著しく減少します。
- ・ターミナルへの接続に関しては、しっかりとねじ止めを行ってください。
- ・左右のスピーカーへは同一タイプのケーブルを使用してください。

ケーブルをターミナルに固定したらリアのポートからケーブルを引っ張ってバッフル側にたるみのないようにしてください。

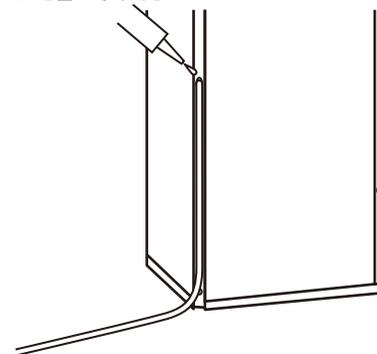
注意：軒下などケーブルを伝って水滴がリアポートから侵入する可能性が考えられる場合
上記作業の後にコーキング剤またはパテ等を使用してポートを塞いでください。

これでスピーカーをマウントする準備ができました。

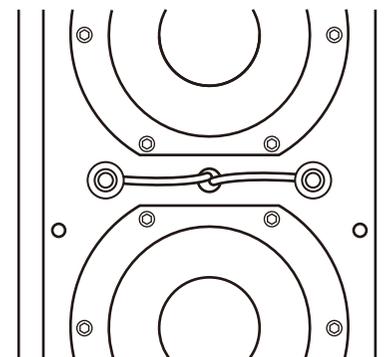


① フロントグリルの取り外し

* 必要に応じてコーキング材等で
ホールを塞いでください



② スピーカーケーブルの通線



③ スピーカーケーブルの結線

◆ 設置場所の確認

設置場所を選ばない用途の広いポジショニングデザイン

設置場所はコーナーには垂直、天井には水平に設置できます。テレビやモニターの上・下、サラウンドリアチャンネル用にソファの後ろ等設置場所は様々ですが、壁や天井へ取り付けしなくても棚や家具の上に従来のスピーカーのように設置することもできます。

自然な 3D サウンドステージの作成

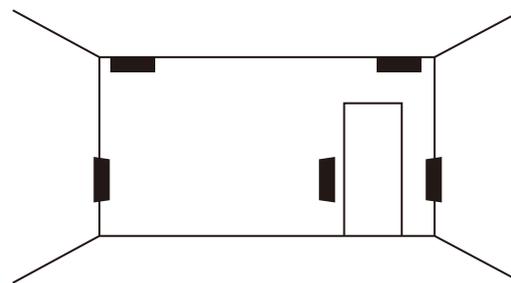
CORNERED のスピーカーはとても広い音の拡散をします。スピーカーを最大限に活用するには、左右のスピーカーを 2~5m ほど離すことをお勧めします。スピーカーとリスニングポイントの間に家具などを置くと音のバランスに悪影響を及ぼします。これらのいくつかの予防策を講じることで、自然な 3D サウンドステージを再現し、ミュージシャンとステージ上の位置を明確に感じることができます。

◆ スピーカーの設置

縦方向設置

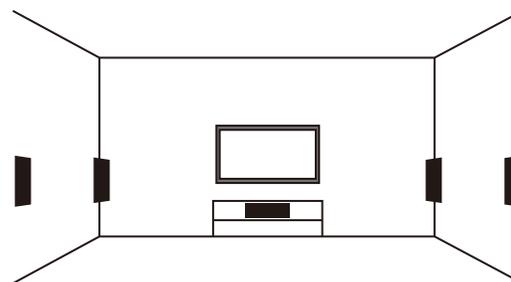
部屋のコーナーにスピーカーを縦に配置する場合：

- ・ フロントグリルをはずします（左右に端にマウント用の穴があるのを確認してください）
- ・ スピーカーを設置したい場所で保持します
- ・ ドリルで穴を開けるポジションをマークします。少なくとも 4箇所マークしてください
- ・ 4mm のドリルでマークした場所に穴を開け、付属のアンカープラグを 3mm のネジと一緒にねじ込みます
- ・ ネジを外し、スピーカーを設置場所で保持しながら外したネジを使用して固定します①（ケーブルを先に通しておくことを忘れないでください）
- ・ フロントグリルを取り付けます。グリルの内側の切り欠き部分がウーファー位置とあっていることを確認して取り付けてください②



ステレオでの設置例

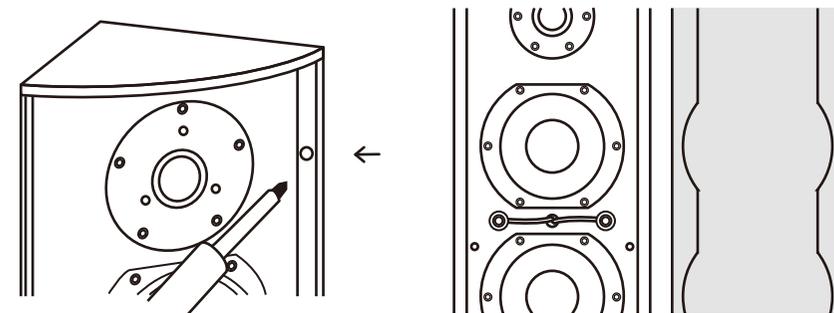
コーナーに縦配置
壁に縦配置
コーナーに横配置



サラウンドでの設置例

フロントチャンネルとしてコーナーに縦配置
リアチャンネルとしてコーナーに縦配置
TVセットの下に横配置
*TVセットの上に横配置

*TV 音声を正確に画面中央から感じたい場合は、画面の上下に各 1 本、計 2 本のスピーカーをセンターチャンネルとして配置すると良い結果が得られます。



① ネジにて設置します

② フロントグリルを取り付けます

スピーカーを最大限に活用する

◆ 正確に 90 度ではないコーナーへの取り付け

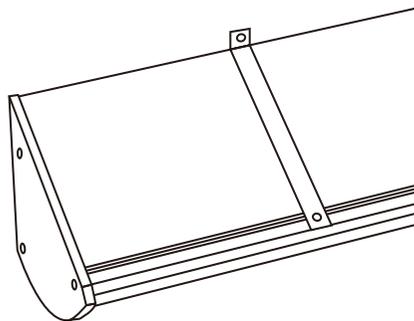
取り付けたいコーナーが 90 度ではなくても CORNERED のスピーカーを取り付けることができます。

- ・コーナー角が 90 度未満の鋭角であった場合は、キャビネットを可能な限り奥へポジションを取り、全てのマウント用ポイントを使用して固定します。キャビネットの後ろ側に少しスペースが出ますが、設置した姿は美しい仕上がりを保ちます。
- ・コーナー角が 90 度より広い鈍角の場合は、リスニングポジションから見えない側にスペースが出るように配置し、片側全てのマウント用ポイントを使用して固定します。隙間は正面から見えないので美しい仕上がりを保ちます。

◆ 水平設置

天井から離れた位置に水平設置をしたい場合は付属のブラケットを使用します。

- ・フロントグリルを外します
- ・キャビネットを希望の位置で保持します
- ・キャビネット下側のマウント用ポイント 2 箇所をマークします
- ・ドリルで下穴を開けアンカープラグとネジでアンカーをねじ込みます
- ・付属のブラケットを上側のマウント用ポイントに引っ掛けて、アンカープラグとネジでキャビネットを固定します（ケーブルを先に通しておくことを忘れないでください）
- ・フロントグリルを取り付けます



ブラケットでの取り付け

◆ パワフルな体験

CORNERED のスピーカーはそのサイズから想像できないパワフルなサウンドと信頼性を提供します。

◆ 適切なアンプを選びます

スピーカーの許容量に対して小さなアンプを使用すると、アンプが限界に近い働きをすることとなり、動作が不安定になったり音が歪んだり、クリッピングが発生します。これはスピーカーにとっては大きなリスクとなります。

歪みやクリッピングはツイーターに 10 倍以上のパワーがかかることがあり、大きなダメージを与える可能性があります。これに対して大きなアンプを使用した場合は、アンプの動作が安定して大きな音でもクリーンな信号を供給します。スピーカー側はクリーンな信号であれば許容量を僅かに超えた出力を受けても大きな問題になることはありません。

重要：

- ・トーンコントロールはニュートラルか、それに近い状態で使用する必要があります
- ・スピーカーから歪んだ音や機械的な音が聞こえる場合は、アンプがオーバードライブされている可能性がありますのでアンプの音量を下げる必要があります
- ・CORNERED のスピーカーの公称インピーダンスは 8Ω です。アンプに負荷をかけることなく全ての高品質アンプにとって最適なマッチングを実現します。

◆ 清掃とメンテナンス

美しい外観を保つため、柔らかく乾いたマイクロファイバークロスを使用してキャビネットを拭いてください。フロントグリルは掃除機等で埃を吸引したのちに中性洗剤等を含んだ、よく絞った糸くずの出ない布で注意深く拭いてください。フロントグリルを外して内部を清掃する場合は、絶対にドームツイーターを拭いたり触ったりしないでください。非常にデリケートですので、形状が変わるだけで音質に大きく影響します。凹ませたり洗剤で拭いてしまった場合はツイーターの交換が必要になります。

◆ 電化製品の廃棄

製品を廃棄するときは、一般家庭ゴミと混ぜないでください。ご利用地域の適切な処理、回収、リサイクルの指示、法律にしたがって廃棄してください。環境や健康に留意した廃棄をお願いします。

設置業者の方へ

設置

◆ 設置の前に

CORNERED のキャビネットは非常に軽いのですが、スピーカーを取り付ける前に壁の構造がしっかりしていてスピーカーの重量を支えられることを必ず確認してください。また、地域のすべての健康と安全に関する規制に準拠していることを確認してください。

CORNERED のキャビネットはアルミニウムの押し出し材で形成されているため、同様の木製キャビネットよりも軽量です。また、アルミニウムキャビネットはそれ自体が大きな冷却面として機能するため、パワー圧縮が大幅に減少します。軽量ですので作業も 1 人で行うことができ、ユニットもクロスオーバーもフロントから簡単にアクセスして工具なしで取り外すことができます。

歪みやクリッピングはツイーターに 10 倍以上のパワーがかかることがあり、大きなダメージを与える可能性があります。これに対して大きなアンプを使用した場合は、アンプの動作が安定して大きな音でもクリーンな信号を供給します。スピーカー側はクリーンな信号であれば許容量を僅かに超えた出力を受けても大きな問題になることはありません。

◆ セーフティワイヤー

設置に関して、CORNERED のスピーカーは壁や天井に直接取り付けられるため、ブラケットが一体化した設計であり、セーフティワイヤーは必要ありません（従来のスピーカーの設置と同様で、ブラケットにセーフティワイヤーは使用しません）。

カバレッジ

CORNERED のスピーカーは、均一で広いパワーレスポンスに重点を置いて設計されています。クロスオーバーポイントとコーン / ドームジオメトリの位相に特に重点が置かれています。一例として、ツイータードームの大きな周囲形状は、高周波でも非常に広い分散を保証します。

・ 2 つの C キャビネットを背中合わせに結合して、壁や天井にぴったりと取り付けることができ、位相のキャンセルを最小限に抑えて 180 度のカバレッジを提供します。

- ・ 3 つのキャビネットを一緒に取り付けて、角を曲がった 270° をカバーすることができます。
- ・ 4 つのキャビネットを結合することで 360° の拡散を提供します。

◆ 推奨スピーカーケーブル

スピーカーケーブルは、アンプにさまざまな負荷をかけます。高容量、高インダクタンス、高インピーダンスのケーブルは、アンプの信頼性だけでなく、音質にも大きな悪影響を及ぼします。したがって、スピーカーシステムを最大限に活用するには、細いスピーカーケーブルの使用を避けてください。

ポートより太いケーブルを通すときは、被覆を取り除き、個別のケーブルをポートに通してスピーカー端子に接続します。

Cable size/load	8 ohm	4 ohm	2 ohm
2 sq mm.	20m/65ft.	10m/32ft.	5m/16ft.
2,5 sq mm.	30m/100ft.	15m/50ft.	7,5m/25ft.
4 sq mm.	60m/200ft.	30m/100ft.	15m/50ft.

◆ 負荷

CORNERED のスピーカーは最小インピーダンスが高いため、アンプに簡単に負荷をかけることができます。一般的なプロアンプの使用では、チャンネルごとに 3 つのスピーカーが問題なく動作します。

◆ 推奨アンプ

プロフェッショナルのアプリケーションでのアンプ選択では、スピーカーごとに記載された推奨アンプ出力の最大値が使用アンプの出力となるようにお勧めします。

◆ 保証とサービス

保証情報については、最寄りの CORNERED 販売代理店または販売店にお問い合わせください。

CORNERED スピーカーのスベアパーツは、最寄りの CORNERED 販売店から入手できます。

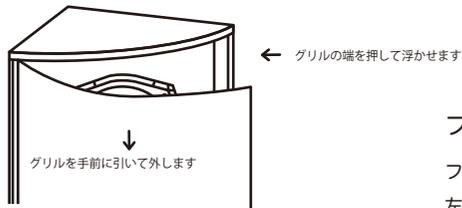
スピーカーの設置

設置

◆ 設置の前に

設置する前に、壁または天井がしっかりしていて、スピーカーの重量を支えられることを確認してください。また、お使いの地域の健康と安全に関する規制に準拠していることを確認してください。

スピーカーの指向角を考慮し、必要なカバレッジが得られるまでキャビネットを部屋の下に（水平または垂直に）移動してカバレッジを調整してください。

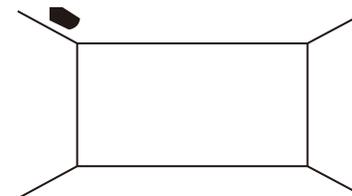
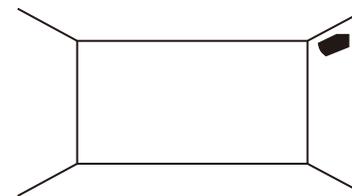
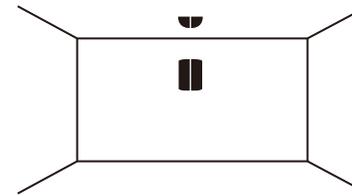
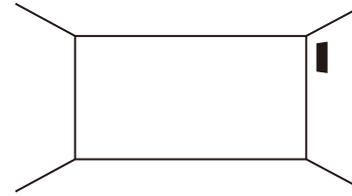


フロントグリルを外します

フロントグリルはマグネットで吸着されています。左右どちらかの側からグリルを押しながら手前に引いて外します。

コーナーへの設置

- 1: フロントグリルを外します
- 2: スピーカーケーブルを背面から通します
- 3: キャビネットを取り付け位置で保持します
- 4: 壁に取り付け穴を開ける場所をマウント用ホールに合わせてマークします
- 5: スピーカーを下ろし、マーク位置にドリルで穴を開けます
- 6: スピーカーを再び取り付け位置で保持しネジ止めします
- 7: フロントグリルを取り付けます



コーナーから離れた壁に垂直に取り付ける

1. フロントグリルを外します
- 2: スピーカーケーブルを背面から通します
3. キャビネットを取り付け位置で保持します
4. 取り付ける側の壁に取り付け穴を開ける場所をマウント用ホールに合わせてマークします
- 5: スピーカーを下ろし、マーク位置にドリルで穴を開けます
- 6: スピーカーを再び取り付け位置で保持しネジ止めします
- 7: フロントグリルを取り付けます

2本のスピーカーをカップリングして壁や天井に取り付ける

1. フロントグリルを取り外します
2. スピーカーケーブルを背面から通します
3. 2本のキャビネットの合わせる側を M4 (4mm) 長さ 9mm のボルト・ナットで結合します
4. 上記 3~7 と同様に施工します

1本のスピーカーを水平に壁や軒下に取り付ける

1. フロントグリルを外します
2. キャビネットを取り付け位置で保持します
3. 取り付ける側の壁に取り付け穴を開ける場所をマウント用ホールに合わせてマークします
4. ブラケットのフックをキャビネットの中央の取り付け穴に引っ掛けて壁または天井に向かって引っ張ります。
5. ブラケットのネジ穴の位置をマークします
6. 壁または天井にドリルで穴を開けます
7. スピーカーケーブルを背面から通します
8. スピーカーを再び取り付け位置で保持しキャビネットとブラケットを壁または天井にネジ止めします
9. フロントグリルを取り付けます

仕様

C3

4" woofer
1" silk dome tweeter
キャビネット：ABS
Color：黒・白

定格入力：80 W
感度, 2,83V/1m: 86 dB
最大音圧, long term: 105 dB
周波数特性：70Hz - 25kHz
インピーダンス：8 ohm
指向角：120° x 120°
寸法 (HxWxD): 372 x 175 x 121mm
質量：2.7 kg
付属品：マウント用ネジ

C5

5.25" woofer + 5.25" slave
1" silk dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：100 W
感度, 2,83V/1m: 88 dB
最大音圧, long term: 108 dB
周波数特性：59Hz - 25kHz
インピーダンス：8 ohm
指向角：120° x 120°
寸法 (HxWxD): 441 x 213 x 154mm
質量：4.1 kg
付属品：ブラケット 2本、取付プレート

C6

6.5" woofer
1" silk dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：125 W
感度, 2,83V/1m: 90 dB
最大音圧, long term: 111 dB
周波数特性：70Hz - 25kHz
インピーダンス：8 ohm
指向角：120° x 120°
寸法 (HxWxD): 502 x 232 x 167mm
質量：5.6 kg

C5TRM

5.25" woofer + 5.25" slave
1" horn-loaded tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：150 W
感度, 2,83V/1m: 90 dB
最大音圧, long term: 112 dB
周波数特性：55Hz - 20kHz
インピーダンス：8 ohm
指向角：90° x 90°
寸法 (HxWxD): 441 x 213 x 154mm
質量：4.8 kg
付属品：ブラケット 2本、取付プレート

C6TRM

6.5" woofer (neodymium magnet)
1" horn loaded dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白・アルミ

定格入力：250 W
感度, 2,83V/1m: 92 dB
最大音圧, long term: 116 dB
周波数特性：70Hz - 20kHz
インピーダンス：8 ohm
指向角：90° x 90°
寸法 (HxWxD): 502 x 232 x 167mm
質量：5.9 kg
付属品：ブラケット 2本、取付プレート

仕様

LS1

6.5" woofer (neodymium magnet)
2x 1" horn loaded dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白

定格入力：250 W
感度, 2,83V/1m: 92 dB
最大音圧, long term: 116 dB
周波数特性：70Hz - 20kHz
インピーダンス：8 ohm
指向角：90° x 60°
寸法 (HxWxD): 502 x 232 x 167mm
質量：6.4kg

LS2

2x 6.5" woofer (neodymium magnet)
2x 1" horn loaded dome tweeter
キャビネット：アルミニウム
Color：黒・白

定格入力：500 W
感度, 2,83V/1m: 96 dB
最大音圧, long term: 123 dB
周波数特性：120Hz - 20kHz
インピーダンス：16 ohm
指向角：90° x 60°
寸法 (HxWxD): 502 x 232 x 167mm
質量：7.6kg

LS1,LS2はラインソース・アプリケーションに最適にデザインされています。2, 4, 6本のスピーカーを水平でラインソースにて使用します。

C15i

15" long throw woofer
キャビネット：18mm plywood
Color：黒・白

定格入力：450 W
感度, 2,83V/1m: 96 dB
最大音圧, long term: 122 dB
周波数特性：30Hz - 900Hz
インピーダンス：8 ohm
指向角：バスレフレックス
寸法 (HxWxD): 502 x 502 x 502mm
質量：29 kg

C15NC

15" long throw woofer
キャビネット：18mm plywood
Color：黒・白

定格入力：1,000 W
感度, 2,83V/1m: 97 dB
最大音圧, long term: 127 dB
周波数特性：32Hz - 940Hz
インピーダンス：8 ohm
指向角：バスレフレックス
寸法 (HxWxD): 502 x 502 x 502mm
質量：28kg

